

医療渡航フォーラム（MTF）のご案内

医療インバウンドの受入れ体制整備においては、日本の医療機関と医療渡航支援企業がこれまで以上に連携し、両者相互の信頼関係のもとで業務を行っていくことが非常に重要であり、それが日本への医療渡航の更なる発展と、健全な業務を通じた医療渡航受診者の安全・安心な渡航受診の実現につながります。

そこで、一般社団法人Medical Excellence JAPAN（MEJ）は、医療機関と医療渡航支援企業間の信頼関係の構築を促すべく、「医療渡航フォーラム（MTF）」を設置し、活動を開始いたします。

「患者を中心と考える、エビデンスに基づく合理的な医療」を提供する医療機関との連携を考える医療渡航支援企業の幅広いご参加をお待ちしております。

目的・基本方針

日本への医療インバウンドの健全な発展の推進のために、

○会員の医療渡航支援企業が、医療機関と連携するための場を整備します

○医療渡航受診者保護と医療機関の適切な受入支援を実現することにより、医療渡航推進の一端を担います

< 医療渡航の受入れにかかるそれぞれの課題意識と、医療渡航フォーラムを通じた連携のイメージ >

医療機関の課題意識

渡航受診の問合せが増えない！
(特に東京以外の医療機関)

もっと多くの医療渡航支援企業と連携して渡航受診者を受け入れたいが、どの企業と連携すべきか、信用できるかわからない！

「シグマ」インターネット予約システム株式会社 | 2023年1月24日現在

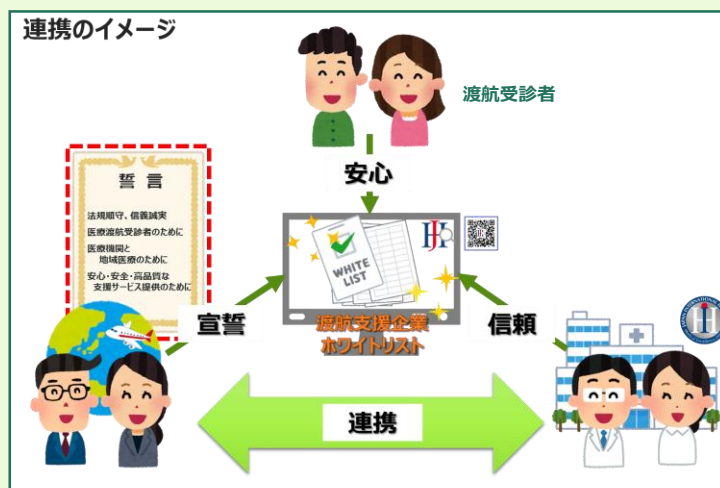
- 1 国立病院機構
- 2 慶応義塾病院
- 3 東京女子医科大学病院
- 4 慶応義塾大学病院
- 5 慶応義塾大学病院
- 6 慶応義塾大学病院
- 7 慶応義塾大学病院
- 8 慶応義塾大学病院
- 9 慶応義塾大学病院
- 10 慶応義塾大学病院
- 11 慶応義塾大学病院
- 12 慶応義塾大学病院
- 13 慶応義塾大学病院
- 14 慶応義塾大学病院
- 15 慶応義塾大学病院
- 16 慶応義塾大学病院
- 17 慶応義塾大学病院
- 18 慶応義塾大学病院
- 19 慶応義塾大学病院
- 20 慶応義塾大学病院
- 21 慶応義塾大学病院
- 22 慶応義塾大学病院
- 23 慶応義塾大学病院
- 24 慶応義塾大学病院
- 25 慶応義塾大学病院
- 26 慶応義塾大学病院
- 27 慶応義塾大学病院

医療渡航支援企業の課題意識

医療機関に信用してもらえない！

自社でフォローできる範囲が限られていて、受診者・医療機関の要望に応えきれない！

コンプライアンスガイドラインの策定・遵守・公表、業務品質の向上、医療機関・医療渡航支援企業の連携イベント、国内外への発信等を通じて...



活動内容

- (1) コンプライアンスガイドラインの策定および遵守
- (2) 医療渡航支援企業の業務品質向上のための課題検討
- (3) 医療インバウンドを取り巻く環境整備・課題解決のための提言
- (4) 国内医療機関・海外医療機関・海外医療エージェンシーとの連携
- (5) 医療インバウンドの調査活動
- (6) MEJ医療連携プラットフォームが行う諸活動への参画
- (7) 上記に関連する勉強会・報告会の実施

行動規範（コンプライアンスガイドライン）

医療渡航フォーラムの会員は、医療に関わる業務の重大性を認識し、以下に定める行動規範を理解し遵守します。

- (1) 医療渡航に関連する法規を遵守し、且つ信義誠実の原則に則る。
- (2) 医療渡航受診者の人権・情報を保護し、資産を適切に取り扱う。
- (3) 医療渡航受診者の受け入れを行う医療機関及びその医療機関が所在する地域医療の状況を理解し、その公共性と公益性及び健全な運営に貢献する。
- (4) モラル・コンプライアンス、透明性、事業継続性を担保し、安全・安心・高品質な支援サービスの提供に努める。
- (5) 上記（1）から（4）を踏まえ別途定めるコンプライアンスガイドラインに基づく行動規範を遵守する。

医療渡航フォーラムの入会メリット（例）

1. 連携強化による事業展開

—「医療渡航フォーラムに参加していること」をきっかけとして、医療機関との連携が図れる
(2回程度のマッチング機会提供を想定)



—医療機関、医療エージェンシーとの会合に参加し、情報交換や交流ができる

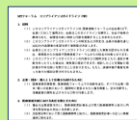


—例えば展示会にMEJと共に出席するなど、PR活動ができる

2. 信頼：医療機関・渡航受診者へのプレゼンス向上

—皆で作る「コンプライアンスガイドライン」を守り、公表することで、「ホワイトリスト企業」として医療機関、渡航受診者からの信頼を得ることができる

コンプライアンスガイドライン
(MEJがたたき台を作成し、
会員で協議し仕上げる)



—会員間や医療機関、関連団体からのナレッジシェアなどを通じ、業務品質の向上を図ることができる

3. 環境整備のための提言、調査を通じた動向把握

—例えば医療滞在ビザ取得や渡航・入国制限など、医療インバウンドの環境について議論し、政府や関係機関に提言できる

政府向け提言書
(例：医療滞在ビザ等)



—会員間の調査・統計活動を通じ、業界動向を把握できる

※調査内容・データはMEJ職員のみが取り扱い、他社に漏れることの無いよう情報管理を徹底いたします

会員種別と年会費

【会員（医療渡航支援企業）すべての活動に参加】

5万円

【AMTAC認証企業、準認証企業 すべての活動に参加】

2万円

【賛助会員（医療通訳者等の個人）活動内容のうち「（4）連携」を除く活動に参加】

1万円

※2023年度年会費も、諸状況を鑑み半額を継続いたします。

入会手続き

MEJホームページ内「医療渡航フォーラム」のページにある会員規則をご理解のうえ、入会申請書・誓約宣誓書をご提出ください



一般社団法人Medical Excellence JAPAN

医療渡航フォーラム（MTF）Team

〒102-0082 東京都千代田区一番町13番地 一番町法眼ビル 3F

TEL:03-6261-3971 FAX:03-6261-3970

Email: mt-forum@me-jp.org

https://medicalexcellencejapan.org/jp/business/mt_forum/

